

日曜日礼拝順序

憩いの場

2021年10月10日

“わが道の光” (A Light to My Path)

前奏

鈴木義兄

賛美歌63番

いざやともよ いさみすすめ さかえに輝く あまつ城へ
 地なるひとは いかにもあれ みくにの世継ぎは うたいてゆかん
 みくにへゆく たびのみちへ のぞみは花さき 愛はかおる
 みかどとおく うちあおげば こがねの城より さちはながる
 イマヌエルの みちをふみて たえなるさかえの み国にいらん

聖書拝読

ヤコブの手紙5章7-11節

説教

“収穫の季節”

Scroggins 由紀牧師

後奏

鈴木義兄

”あなたのみ言葉はわが足のともしび、わが道の光です。“ (詩編119篇105節)

早いもので、もう10月になりました。この季節になると、だんだんと日が短くなり、夜の長さを感じ、人工的な光が有難く思えます。私の昔の知り合いで、懐中電灯を集めている人がいましたが、コレクターがいるほど多くの種類があることに驚いた記憶があります。

私たちは特に街中に住んでいると、人工的な光があることを当然だと思っていますが、コレクターとまではいなくても、普段から電池が切れていないか、緊急のため懐中電灯の用意は必要です。どれほど小さな懐中電灯の光でも、あるのとないのでは全く違います。

詩編119篇において、神のみ言葉は、私たちの足のともしび、道の光である、と書かれています。創造主である神は、私たちの人生にご自身の光が必要とご存じです。この時代、私たちは常に神のみことばを心にとどめ、人生の道のりを歩むべきでしょう。揺れ動く世の中に振り回されないように、み言葉をともしびとして、光として、私たちが生きられますように。

(I just realized this is already October and days are getting shorter. In this season, I start to appreciate artificial lights. A flashlight is one of them but we often forget it is good to have it ready for an emergency use. As much as we need any light in the darkness, God also knows we need His light. Psalm 119 reminds us God’s word is a lamp to our feet and a light to our path. Do we have God’s word ready for the darkness and uncertainties of this world? May God’s word guide us and shine our path as a lamp and a light.) Yuki Scroggins

消息

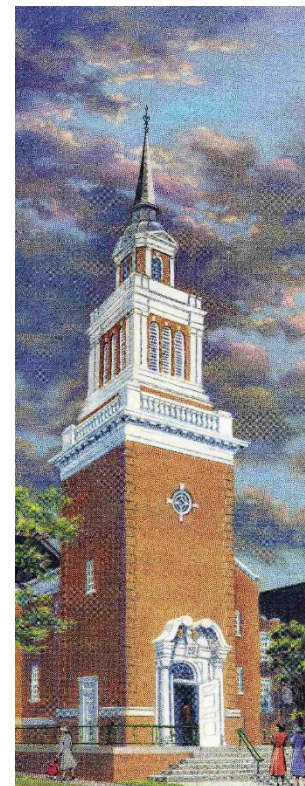
—教会の内外で主の癒しを必要とされている方々のために、また、世界におけるパンデミックが一日も早く終息に導かれるように祈りましょう。

お知らせ

—今週の日本語部の南部チャペルでの礼拝は事情によりキャンセルになり、メンバーの方へのメッセージと礼拝音楽はメール配信になりました。何かご質問のある方は、由紀牧師までご連絡ください。

—アメリカでは、パンデミック以来、アジア系住民への差別や偏見が問題になっていますが、アジア系であるということで、嫌がらせなどの被害を受けた方は、Stop AAPI Hateのサイトで被害を報告することができます。また、政治的な活動については、AAAJ(Asian American Advancing Justice)などのサイトをチェックされることをお勧めいたします。

発行：2021年10月6日ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話：773-728-4200



週報

第3842号
2021年10月10日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200 Web: www.northshorebaptist.org